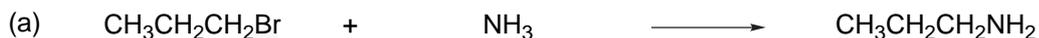
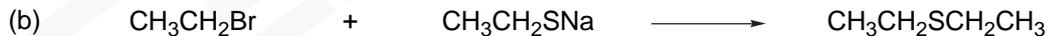


6.13



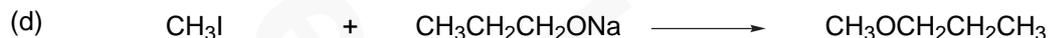
まず、ヘテロ原子の結合を切ってみます。



チオールはよい求核剤です。チオールは酸性度が高いので、NaOH程度でアニオンにできます。



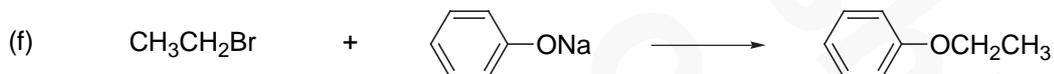
アセチリドはよい求核剤です。アセチレンをアセチリド（陰イオン）にするためには、強塩基（ナトリウムアミドなど）が必須です。



$\text{CH}_3\text{CH}_2\text{CH}_2\text{Br} + \text{CH}_3\text{OH}$ の組み合わせも可能ですが、ヨウ化メチルを用いると、脱離反応が副反応として起こらず、求核置換反応も速いので、上記の方が良い解答です。



シアニドイオンはよい求核剤です。ベンジルハライドは、反応速度が早く、脱離反応も起こらないので、求核置換反応の試薬としてよく使われます。



ベンゼン環（ sp^2 炭素）での求核置換反応は起きませんので、逆に切ることはできません。